

# 平成24年度公益法人奨学会募集状況一覧

※募集する奨学生は、下記出願条件と人物・学業ともに優れ、かつ健康であって経済的理由により修学が困難とみとめられる者が対象となります。なお、特に記載がない場合は、日本人学生対象です。

※☆の付いている奨学会は、毎年対象の研究科・学部が変わります。

## (1) 内部選考を行う奨学会

※出願条件にある学部・研究科は年度により変わるものがあり、平成25年度の予定についても奨学会の依頼等により変更になる場合がありますのでご了承ください。詳細については募集時に最新情報を掲示で確認してください。

| 奨学会名        | 出願条件等   | 他奨学会との重複                  | 採用者数 | 奨学金月額(円)                   | 募集期 |
|-------------|---|---------------------------|------|----------------------------|-----|
| 松尾金藏記念奨学基金☆ | <p>大学院: 大学院において教育学、心理学、社会学を学ぶ教育学研究科修士課程1年次または、文学、哲学、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学を学ぶ人文社会研究科博士課程1年次で以下のすべての項目に該当する者(学年はH24年4月1日現在)。</p> <p>(1) 就学上奨学金の援助を必要とする者。(家族の生計を支える者の前年度年収又は本年度の見込みが原則800万円[税込総収入]以下とする。)</p> <p>(2) 品行方正、健康で学業成績が優秀な者。</p> <p>(3) 平成24年4月1日現在の年齢が30歳以下の者。</p> <p>支給期間: 正規の最短修業年限まで(年度ごとに継続審査有り)</p> | 不可                        | 1    | 給与<br>年額100万円<br>(6カ月ごと支給) | 4月  |
| 日新製糖奨学育英基金☆ | <p>学部: 東京都内に居住し、学業・人物ともに優秀かつ健康な学生であって、経済的事情により修学の継続が困難と認められる理学部4年生。</p> <p>※採用が決定した場合には、7月上旬に「贈呈式」および「生活指導・激励のための懇親会」が開催予定ですので出席してください。</p> <p>支給期間: H24年7月から(4月に遡って)正規の最短修業年限迄</p>   | 望ましくない<br>(ただし日本学生支援機構は可) | 1    | 給与<br>30,000円              | 4月  |
| 山岡育英会       | <p>大学院: 農学生命科学研究科修士1年で、以下のすべてに該当する者。</p> <p>(1) 学部時代に学問・研究に意欲的に取り組み、優れた成績を残している者。</p> <p>(2) 将来社会に何らかの貢献が期待できる者の中で、かつ研究生生活を維持する上で、経済的な助成が必要と認められる者。</p> <p>・内部選考通過者は、財団による書類審査及び面接選考があります。(5~6月)</p> <p>・奨学生採用証書授与式を6月下旬に開催予定です。</p> <p>支給期間: 平成24年4月から平成26年3月迄</p>   | 可                         | 1    | 給与<br>60,000円              | 4月  |

|              |   |                   |       |    |                         |    |
|--------------|---|-------------------|-------|----|-------------------------|----|
| 古河記念基金☆      | <p>大学院: 以下のすべてに該当する、<u>理学系、工学系、農学生命科学(獣医除く)、薬学系、新領域創成科学研究科修士及び博士課程の学生</u>。ただし金属その他資源関係の学生を優先とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍を有すること。</li> <li>・学業成績や取得単位数が優秀であること。</li> <li>・卒業までの進級が十分見込まれること。</li> <li>・家庭の経済状況については、年収900万円以下であること。</li> </ul> <p>支給期間: 正規の最短修業年限迄</p>           | 可                 | 1     | 給与 | 30,000円                 | 4月 |
| 三菱UFJ信託奨学財団☆ | <p>大学院: <u>法学政治学、経済、理学系、工学系、農学生命科学、新領域創成科学、情報理工学系研究科、学際情報学府および法科大学院(社会人を除く)の修士1年生または博士1年生</u>で、以下のすべてに該当する者。</p> <p>(1)健康で、学業成績、人物ともに優れている者で、学費の支弁が困難と認められる者。<br/> (2)将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようと志す者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者。<br/> (3)平成24年4月1日現在、満33歳以下であること。</p> <p>支給期間: 正規の最短修業年限迄</p> | 可(ただしその内容を届け出ること) | 4     | 給与 | 50,000円                 | 4月 |
| みずほ育英会       | <p>学部・大学院: 心身健全にして学業成績優秀な学生であり、経済的理由により修学困難な<u>学部3、4年生、修士課程の学生及び法科大学院生</u>。</p> <p>※経済的理由により学資の援助を必要とする者とは、保護者の年収(目安)が900万円以下であることをいう。</p> <p>貸与期間: 正規の最短修業年限迄<br/> ※事務局にて直接交付する。</p>   | 不可(ただし日本学生支援機構は可) | 学部2院1 | 貸与 | 学部 50,000円<br>院 60,000円 | 4月 |
| アイザワ記念育英財団☆  | <p>学部: 人物、学業ともに優れ、経済的理由により修学が困難であると認められる<u>文学部または教育学部3、4年生</u>で、下記すべてに該当する者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来、産業・文化両面において社会に貢献しようと志す者。</li> <li>・内部選考に通過した場合、5/27(日)の財団による選考会に必ず出席できること。</li> <li>・年数回のレポート提出や、研修会への出席をできる者。</li> </ul> <p>支給期間: 正規の最短修業年限迄</p>                           | 不可(ただし日本学生支援機構は可) | 1     | 給与 | 30,000円                 | 4月 |
| オーディオテクニカ奨学会 | <p>学部: <u>理学部、工学部の3、4年生</u>で、下記のすべてに該当する者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都内に在住する者。</li> <li>・健康でかつ学業成績が優秀であり、経済的理由により学費の支弁が困難である者。</li> <li>・財団の主催する奨学生生活状況報告会(5月)、奨学生の集い(11/16)に出席できること。</li> </ul> <p>※内部選考通過者には財団による書類・小論文選考及び面接選考があります。(5/22)</p> <p>支給期間: 正規の最短修業年限迄</p>           | 可                 | 2     | 給与 | 20,000円                 | 4月 |

|                |   |           |              |              |   |           |
|----------------|---|-----------|--------------|--------------|---|-----------|
| <p>新日本奨学会</p>  | <p>学部:学部3年生で学業成績、人物ともに優秀かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者。<br/> ※本奨学会の選考は成績を重視します。<br/> 内部選考通過者には、5月23日(水)午後15時に財団による面接があります。<br/> ※採用された奨学生は、奨学会の行う懇親会や面接等に必ず出席して下さい。<br/> 給与期間: 正規の最短修業年限まで</p>  | <p>可</p>  | <p>5</p>     | <p>給与</p>    | <p>47,000円</p>  | <p>4月</p> |
| <p>尚志社☆</p>    | <p>学部3年生で以下の基準を満たす者。<br/> (1)学業成績が優秀な者 (日本学生支援機構第一種の成績基準以上を満たしていること)<br/> (2)家計基準が日本学生支援機構学部生向け第一種の家計基準&lt;収入・所得の上限額の目安&gt;を上回らないこと。<br/> (3)25歳未満の者<br/> (4)内部選考に通過した場合、6/5(火)の財団による選考会に必ず出席できること。<br/> (5)当該財団が定期的実施する社友懇談会に出席でき、また、受給期間通じて最低1回、機関誌「尚志」に必ず寄稿できる者<br/> 給与期間: 正規の最短年限まで</p> | <p>不可</p> | <p>1</p>     | <p>給与</p>    | <p>月額25,000円(自宅)<br/> または<br/> 月額34,000円(自宅外)<br/> 学校納付金(授業料)<br/> の実費を限度に支給する)</p> | <p>4月</p> |
| <p>井植記念会</p>   | <p>大学院:兵庫県出身の理学系、工学系または医学系研究科博士課程<br/> ・学業成績が優秀、かつ心身ともに健全で、将来において学術水準の向上、社会の進歩発展に著しく貢献し得る可能性が認められる者。<br/> ※採用された場合には、平成24年8月22日(水)に行われる奨学会本部(神戸市)での授与式に出席していただきます。<br/> ※本奨学会の選考は、経済的困窮度よりも成績を重視します。<br/> 給与期間: 正規の最短修業年限まで</p>   | <p>可</p>  | <p>1</p>     | <p>給与</p>    | <p>50,000円</p>  | <p>4月</p> |
| <p>春秋育英会☆</p>  | <p>学部・大学院:学部3、4年生又は学際情報学府、人文社会系研究科修士課程で、心身健全、学力優秀であり、経済的理由により修学困難である者。<br/> ※学部生は修了時の年齢が26歳を超えない者。また、大学院生は修了時の年齢が30歳を超えない者。<br/> ※奨学金は半額が給与、残りの半額が無利子の貸与<br/> 給与(貸与)期間: 正規の最短修業年限まで</p>   | <p>可</p>  | <p>学部4院2</p> | <p>給与+貸与</p> | <p>自宅20,000円<br/> 自宅外25,000円</p>  | <p>4月</p> |
| <p>三谷育英会</p>   | <p>学部:学部3、4年生(医学部、農学部獣医学課程除く)。成績優秀にして、学資に苦慮する学生で、石川県、富山県、福井県出身者であること。<br/> 給付期間: 正規の最短修業年限まで</p>  | <p>不可</p> | <p>0</p>     | <p>給与</p>    | <p>52,000円</p>  | <p>4月</p> |
| <p>野間文化財団☆</p> | <p>大学院:農学生命科学、医学系研究科修士1年生で、健康で学業に熱意がありながら、教育費不足の者。<br/> ※推薦者には専攻している分野についての論文提出の必要があります。<br/> ※財団による面接選考があります。<br/> 給付期間: 平成24年6月～平成26年3月まで</p>   | <p>可</p>  | <p>2</p>     | <p>給与</p>    | <p>30,000円</p>  | <p>4月</p> |

|  |   |   |              |                            |  |           |
|--|---|---|--------------|----------------------------|--|-----------|
| <p>岩井久雄記念東京奨学育英基金</p>                      | <p>学部・大学院:理工学分野の理系の学部3年生、修士1年生(薬・医・獣医を除く)で、学業成績、人物ともに優秀かつ健康であり、学費の支払いが容易ではない、<b>日本人学生</b>。<br/> ※最終学年までの2年間に在籍する者を対象とするため、高専からの編入学生は、2010年度に編入学し、2012年度に3年生2年目の者に限る。<br/> ※本奨学会の選考は<b>成績を重視</b>します。<br/> 給与期間:正規の最短修業年限まで</p>   | <p>不可(ただし貸与は可)</p>                            | <p>学部1院1</p> | <p>給与</p>                  | <p>100,000円</p>  | <p>4月</p> |
| <p>森安大学院生奨学基金☆</p>                         | <p>大学院:理学系研究科に在学中の博士課程学生で、学業優秀でありながら経済的な理由から修学困難な者。<br/> ※指導教員による推薦を受けられる者。<br/> ※内部選考通過者には、奨学基金設立者に関する記事の感想文、研究業績、及び研究計画書の提出が必要となります。<br/> 給付期間:採用時(8月予定)から正規の最短修業年限まで</p>   | <p>不可(ただし日本学生支援機構は可)</p>                      | <p>0</p>     | <p>給与</p>                  | <p>40,000円</p>   | <p>4月</p> |
| <p>ナカベ中部奨学会</p>                            | <p>学部・大学院:人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由により著しく修学が困難な者<br/> 貸与(給与)期間:正規の最短修業年限まで</p>  | <p>可</p>                                      | <p>学部1</p>   | <p>学部・修士:貸与<br/> 博士:給与</p> | <p>学部35,000円<br/> 修士60,000円<br/> 博士50,000円</p>                     | <p>5月</p> |
| <p>味の素奨学会</p>                              | <p>学部・大学院:化学をはじめとする理系の全般の学科を専攻とする者で成績抜群にして身体強健、志操堅固な学部3,4年生または大学院生<br/> 貸与期間:正規の最短修業年限まで</p>  | <p>可</p>                                      | <p>2</p>     | <p>貸与</p>                  | <p>学部自宅30,000円<br/> 自宅外35,000円<br/> 院自宅40,000円<br/> 自宅外45,000円</p> | <p>5月</p> |
| <p>フジシールパッケージング教育振興財団</p>                  | <p>大学院:学業優秀で、パッケージングに興味・関心があり、チャレンジ精神が旺盛で国際感覚を持つ修士課程1年生<br/> 【専攻分野】応用化学(プラスチック製品)、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系およびデザイン関係<br/> 給与期間:正規の最短修業年限まで</p>   | <p>不可(ただし日本学生支援機構は可)</p>                      | <p>1</p>     | <p>給与</p>                  | <p>院60,000円</p>  | <p>5月</p> |
| <p>吉田育英会<br/> &lt;マスター21&gt;<br/> 予約採用</p> | <p>学部:2012年9/10月または2013年4月に大学院自然科学系分野(医学・歯学・獣医学を除く)の研究科修士課程に進学を希望する理、工、農、薬学部学生で次のすべての項目に該当する者<br/> (1)学業成績が優秀な者<br/> ※本奨学会の選考は、経済的な困窮度よりも、<b>成績を重視</b>します。<br/> (2)大学院進学のための意識を明確に持つ者<br/> (3)成果の社会還元を志を有し、影響力を期待できる者<br/> (4)リーダーとしての資質を有する者<br/> ※進学先大学院は東京大学大学院でなくても構わない。<br/> ※年齢は30歳未満が望ましい。<br/> ※この奨学金は大学院に進学を希望する学部学生に対し、修士での学校納付金の同額を給与する奨学金制度です。採用になった場合、修士課程での入学料・授業料免除制度は受けられません。<br/> 給与期間:修士課程での2年間</p> | <p>給与:不可<br/> 貸与:可<br/> 学費を支給する奨学金との重複も不可</p> | <p>1</p>     | <p>給与</p>                  | <p>月額8万円<br/> または<br/> 修士課程での学校納付金(入学料・授業料)の実費(250万円を限度とする)</p>    | <p>5月</p> |

|                     |  |                    |                                |           |  |             |
|---------------------|--|--------------------|--------------------------------|-----------|--|-------------|
| <p>日揮・実吉奨学会(給付)</p> | <p>学部・大学院:理工系(農・獣医・水産学系も含み、医・歯・薬学系は除く)学科、専攻の学生で、人物・学力ともに優れ、かつ健康であって、経済的に奨学金の給与が必要であると認められる者。<br/> ※申請時の年齢が満30歳未満であること。<br/> ※日本学術振興会特別研究員採用者でないこと。<br/> 給付期間:1年間(年一括)</p>  | <p>不可(ただし貸与は可)</p> | <p>学部1<br/>大学院4</p>            | <p>給与</p> | <p>年額300,000円</p>  | <p>5月</p>   |
| <p>川村育英会</p>        | <p>大学院:修士課程1年次に在学する学業優秀にして身体健康な者<br/> 給付期間:2012年8月から正規の最短修業年限まで</p>  | <p>可</p>           | <p>1</p>                       | <p>給与</p> | <p>50,000円</p>   | <p>5~6月</p> |
| <p>岩垂奨学会</p>        | <p>大学院:理学系研究科、工学系研究科、医学系研究科、薬学系研究科の日本人学生<br/> ※下記の者は申込みできません。<br/> ・留年者<br/> ・10月入学等で今年度途中修了する者。<br/> ・過去に岩垂奨学会から奨学金の給付を受けていた者。<br/> ※奨学生に採用された者は学年末(1月頃)に研究経過報告書及び生活状況報告書の提出が必要です。<br/> 給付期間:平成24年4月~平成25年3月</p>  | <p>可</p>           | <p>理8<br/>工8<br/>医4<br/>薬4</p> | <p>給付</p> | <p>年額41万~45万円</p>  | <p>6月</p>   |
| <p>大学女性協会</p>       | <p>&lt;一般奨学生&gt;<br/> 大学院:修士(専門職学位)課程2年次以上、または博士課程に在籍する女子学生で、人物・学力ともに優れた者。<br/> &lt;社会福祉&gt;<br/> 学部・大学院:学部2年生以上、修士(専門職学位)課程2年次以上、または博士課程に在籍する女子学生で、身体に障害があり、かつ人物・学業ともに優れた者。<br/> &lt;安井医学&gt;<br/> 大学院:医学、薬学を専攻する、修士(専門職学位)2年次以上、または博士課程に在籍する女子学生で、人物・学業ともに優れた者。<br/> 給与期間:1年限り<br/> ※過去に大学女性協会からの奨学金を授与された者は、再応募することができない。</p> | <p>可</p>           | <p>0</p>                       | <p>給与</p> | <p>一般奨学生<br/>大学院 年額20万円<br/><br/> 社会福祉奨学生<br/>学部 年額10万円<br/>大学院 年額20万円<br/><br/> 安井医学奨学生<br/>大学院生 年額30万円</p> | <p>7月</p>   |

|                         |  |   |   |    |          |      |
|-------------------------|--|---|---|----|----------|------|
| <p>帝人奨学会<br/>＜博士予約＞</p> | <p>大学院:理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、新領域創成科学、情報理工学系研究科、学際情報学府の下記分野を専攻している修士2年生で、2013年4月に博士課程に進学することが決定(見込みも可)している者。<br/>         ＜分野＞理工学系(化学、物理、数学、材料等)、医学・薬学系、工学系(電気・電子工学、機械等)、情報学系(情報システム、電子システム等)、バイオ学系(バイオ、生物、環境等)<br/>         ※内部選考で推薦された者に対し、奨学会は次の選考を行います。<br/>         ①第一次選考:書類選考<br/>         ②第二次選考:専門面接(上記の分野ごとに研究概要プレゼン、質疑応答) 10～11月に実施<br/>         ③最終選考:選考委員による面接 11/29に実施<br/>         ※卒業後、帝人奨学会指定の大学研究機関等(日本学生支援機構が指定した機関に準ずる)で学術研究活動に所定期間従事した場合には、返還が免除されます。<br/>         貸与期間:2013年4月～正規の最短修業年限まで</p> | 可 | 0 | 貸与 | 100,000円 | 8～9月 |
| <p>帝人奨学会<br/>＜修士予約＞</p> | <p>大学院:学部最終学年で、2013年4月に修士課程に進学することが決定している者、または2012年10月に修士課程に進学した者で下記分野を専攻している者。<br/>         ＜分野＞医学・薬学系、バイオ学系(バイオ、生物、環境等)理工学系(化学、物理、数学、材料等)、工学系(電気・電子工学、機械等)、情報学系(情報システム、電気システム等)<br/>         ※内部選考で推薦された者に対し、奨学会は次の選考を行います。<br/>         ①第一次選考:書類選考<br/>         ②第二次選考:専門面接(上記の分野ごとに研究概要プレゼン、質疑応答) 4～5月に実施<br/>         ③最終選考:選考委員による面接 6月6日(木)に実施<br/>         ※卒業後、帝人奨学会指定の大学研究機関等(旧日本育英会が指定した機関に準ずる)で学術研究活動に所定期間(貸与期間の2倍)従事した場合には、返還が免除されます。<br/>         貸与期間:2013年4月～正規の最短修業年限まで</p>                        | 可 | 未 | 貸与 | 80,000円  | 2～3月 |

吉田育英会  
 <ドクター21>  
 予約採用

大学院:2013年4月現在東京大学大学院修士課程に在学しており、2013年10月または2014年4月に大学院博士課程(標準修業年限3年)に進学を希望する者で次のすべての条件に該当すること

- (1) 学術研究のレベルが高い者  
 ※本奨学会の選考は、経済的な困窮度よりも、成績を重視します。
  - (2) 博士課程の目的を達成できる者
  - (3) 成果の社会還元を志を有し、影響力を期待できる者
  - (4) リーダーとしての資質を有する者
  - (5) 世界水準の研究者を目指す者、国際的に活躍することを目指す者
  - (6) 進学先大学院において自然科学系を研究分野にしている者
- ※進学先大学院は東京大学大学院でなくても構わない。  
 ※30歳未満(2013年4月1日現在)  
 ※指導教員の推薦を受けられる者  
 ※当会奨学金受給を第一志望とする者が望ましい。  
 (6) 日本国籍を有する者

※内部選考で推薦された者に対し、奨学会は次の選考を行います。

- ① 第一次審査:書類選考
- ② 第二次審査:面接選考 2013年6月12.13日 実施予定  
 応募者によるプレゼンテーションを含む。

※この奨学金は大学院博士課程への進学希望者に、博士課程での学校納付金の同額を給与する奨学金です。採用になった場合、博士課程での入学金・授業料免除制度は受けられません。

給与期間:博士課程での3年間

給与:不可  
 貸与:可  
 学費を支給する奨学金との重複も不可

未

給与

○月額20万円  
 ○博士課程での\*学校納付金として250万円以内の実費(\*入学金・授業料・施設費・実験研究費等の名目で大学に半期または1年毎に納付する費用を含む。学校納付金の枠内で国内の学会発表の参加費を受けることができる)  
 ○海外研究活動支援として100万円以内の実費(海外の大学及び研究機関との往来、短期留学、海外研修/学会への参加等の交通費、宿泊費、学会参加登録費等)

2~3月

## (2) 直接応募の奨学会募集について

| 奨学会名                   | 出願条件等   | 他奨学会との重複 | 採用者数 | 奨学金月額                                     | 募集期   |
|------------------------|---|----------|------|---|-------|
| 沖縄県国際交流・人材育成財団         | 次の全ての項目に該当する学部生、大学院生<br>(1)沖縄県に住所を有する者の子弟<br>(2)学業、人物ともに優秀で、かつ健康であり、経済的理由により学資の支弁が困難と認められる者<br>(3)日本学生支援機構、地方公共団体又は民間育英団体等からの奨学金、母子及び寡婦福祉法による修学資金の貸与を受けていない者<br>(4)貸与した奨学金の返還義務を確実に履行できる者<br>貸与期間：平成24年4月から正規の最短修業年限まで<br>(ただし、毎年度継続審査があります。)                               | 不可       | -    | 貸与<br>学部45,000円<br>修士70,000円<br>博士80,000円 | 3～4月  |
| 公益信託池田育英会トラスト          | 学部・大学院：愛媛県内の高等学校を卒業している者、または保護者が愛媛県内に居住している者で、つぎの要件を満たすこと。<br>・学部2年生以上または大学院に在学する者。<br>・学業・人物ともに優秀で経済的支援の必要な者。<br>支給期間：正規の最短修業年限迄   | 可        | -    | 給与<br>17,000円                             | 3～4月  |
| 守谷育英会                  | 学部・大学院：学業、人物とも優秀であって、学資の支弁が困難な者。<br>支給期間：正規の最短修業年限迄<br>※書類選考通過者は、6/14～18に面接選考があります。   | 可        | 0    | 給与<br>100,000円                            | 4月    |
| 芸備協会                   | 学部：広島県出身者で、学習状況が良好であり、勉学意欲がありながら、経済的理由により修学が困難と認められる学部生。<br>貸与期間：正規の最短修業年限まで  | 可        | -    | 貸与<br>20,000円                             | 5～6月  |
| 本庄国際奨学財団<br>日本人大学院生奨学金 | 大学院：2013年4月1日以降に国内の大学院(修士・博士課程、研究生)に在籍している(または入学が許可されている)者。<br>・博士課程学生は1977年3月31日以降に生まれた者、修士課程学生は1982年3月31日以降に生まれた者。<br>・専攻分野は問わないが、国際親善に理解を持ち、貢献を期する者。<br>・大学院修了後、母国において勤務する意志をもつ者。<br>※奨学金受給中はティーチングアシスタント、リサーチアシスタントなど学業に関するアルバイト以外の就労はしてはいけない。<br>給与期間：2013年4月～最短修業年限まで | 不可       | 未    | 給付<br>15万円<br>18万円<br>20万円                | 9～11月 |

### (3)その他の奨学会

| 奨学会名    | 出願条件等   | 他奨学会との重複 | 採用者数 | 奨学金月額 |                                  | 募集期   |
|---------|---|----------|------|-------|----------------------------------|-------|
| あしなが育英会 | 学部: 保護者が病気や災害(道路における交通事故を除く)、もしくは自死(自殺)などで死亡したり、それらが原因で著しい後遺障害を負い、修学が困難な学部生<br>※保護者が死亡したり後遺障害になったときの子どもの年齢が20歳以上の場合は対象になりません。<br>貸与期間: 正規の最短修業年限まで  | 可        | 1    | 貸与    | 40,000円                          | 4~5月  |
| 山根奨学基金  | 学部・大学院: 日本女性であって、学業・人物ともに優秀であり、かつ山根奨学基金設立の趣旨に合致すると認められる学生。<br>給与期間: 1年限り<br>※推薦者は、7/21(土)に基金による面接選考があります。<br><財団法人山根奨学基金について><br>日本初の女性外交官として、日本および諸外国の人々からも、その将来に大きな期待をかけられながら惜しくも飛行機事故の犠牲となった山根敏子さんを記念して設立されました。この奨学基金は、山根さんの遺志を継ぐ女子学生のうち、特に国際問題に関心を持つと同時に将来、世界人類の平和と幸福に貢献するため、国際社会において活躍する意思と情熱を持つ女性を育成し、その勉学の一助となること目的として設立されたものです。 | 可        | 1    | 給与    | 年額30万円                           | 5月    |
| 全労済     | 大学院: 法学政治学研究科及び経済学研究科博士課程に在籍する学生で、下記すべてに該当する者。<br>・成績・人物ともに優秀かつ健康であり、学費の援助が必要な者。<br>・研究テーマとして、協同組合、共済等を設定できる者。<br>※7/4(水)に面接等選考があります。<br>※奨学生となった者は、共済および協同組合等の研究(研究レポートの提出等)を義務付けられています。<br>給付期間: 1年限り   | 可        | 0    | 給与    | 年額60万円                           | 4~6月  |
| 浦上奨学会   | 大学院: 広島県出身者で、2013年4月に大学院へ入学する者。<br>貸与期間: 正規の最短修業年限まで<br>※内部選考通過者は、財団による面接選考があります。   | 可        | 0    | 貸与    | 5万、<br>6万、<br>7万、<br>8万円<br>から選択 | 9~10月 |